

須賀川市立長沼中学校・令和元年度学校通信

長中だより



第 9 号（令和元年9月9日発行）発行者 校長 小貫 崇明

【9月の生活目標】

○友情を深め充実した
学校生活を送ろう。
⇒各種行事への積極的
な参加
⇒あいさつの徹底

○躍動する長沼まつり

9月14日（土）は、いよいよ第35回長沼まつりです。この日のために3年生は時間をかけて、ねぶた作りとよさこいに取り組んできました。また、3年生は当日朝から、会場の設営をはじめ、長沼まつりに関係する様々な準備にもボランティアとして参加します。地域の若者、地域の力、そして地域の宝として、長沼まつりの主役となつてとび跳ねます。大きな声援をよろしくお願いいたします。



（↑写真は昨年度のまつり終了後の記念写真）



○岩瀬支部駅伝大会～応援ありがとうございました～



8月30日（金）、中体連岩瀬支部駅伝競走大会が行われました。鏡石町鳥見山陸上競技場をスタート・ゴールに、岩瀬地区内の各中学校のチームが力を合わせ健脚を競いました。

1・2年生を主体とする本校特設駅伝部でしたが、結果は、女子チームが15位、男子Aチームが17位、Bチームが18位でした。上位入賞はならなかったものの、特設駅伝部が結成されてからの部員一人一人の頑張り、練習の雰囲気はすばらしいものでしたので、順位では表現できない充実感や達成感があったのではないかと思います。そして、来年度につながる経験でした。駅伝部の皆さん、本当にお疲れ様でした。また、平日にもかかわらず、多くの皆さんに応援をいただきました。ありがとうございました。



○特設合唱部～本番を重ねるごとに深まるハーモニー～



8月31日(土)、福島市とうほうみんなの文化センターにて開催された、県合唱コンクール中学校の部に本校特設合唱部が出場しました。県下小中学校音楽祭出場から間もない中、たった2日間の練習で様々な修正点を確認し臨んだ本番でした。いわきアリオスとは違う響きのホールに響いた歌声は、もちろん音楽祭の時よりもさらに磨きがかかっていました。審査の結果「銅賞」をいただきました。中学校の部に参加した55校中で東北大会に進出した金賞・銀賞の20校に次ぐ11校に入るといふ価値ある賞でした。おめでとうございます！

○英語弁論大会～英語で表現できる喜び～

瀬地区中 宇地区中 瀬地区中



8月28日(水)、大東公民館で開催されました岩瀬支部中学校英語弁論大会には、長沼中から3名の生徒が参加しました。3名とも暑い夏休みの間、英語科の先生・ALTの先生方の指導を受けながら表情豊かに英語による発表がで

きるよう努力をしました。大会ではその成果が出たすばらしいパフォーマンスでした。審査の結果、暗唱の部に出場した2年・鈴木陽菜さんが5位、創作の部に出場した1年・木村兼続君が6位、3年・深谷朋花さんが5位と、3名とも入賞することができました。長沼中の英語や表現力のレベルの高さが示された結果となりました。3名の皆さん、おめでとうございます！

○教育実習中～教師になる夢を目指して頑張る先輩～

8月30日(金)から15日間の予定で、本校の卒業生が教育実習を行っています。教科は国語で、1年1組に所属して生徒たちとともに、一生懸命実習に取り組んでいます。今日も朝早く出勤し、生徒たちと一緒にあいさつ運動に参加したり、おいしい給食を一緒に食べたり、国語の授業を真剣に参観したりと、充実した実習になっているようです。笑顔で楽しい国語の授業ができる本物の教師をめざして頑張っています。



★大切にしたい言葉(54) 「友人を得る唯一の方法は・・・

自分がその人の友人になることである」

自分の話を聞いてくれるような友人がいないことを嘆く人がいます。自分は友人がいないから暗いのだと嘆く人もいます。でも、この言葉を読んで何かを感じてほしいです。その人が友人であってほしいなら、きっとその人の話を一所懸命聞いてあげたり、その人と一緒にいようとしたりしませんか？その人があなたを友人と認めてくれるためには、まずその人を思いやってみてください。自分が必要な友人のように、まず自分になってみるということです。さあ、友人を増やしてみませんか？

